



赤羽根地域の3市民館に公共情報端末を設置

住民参加と協働自治

渥美町との合併による『新田原市』発足により、更なる行政能力の向上を図ります。市民アンケートの意見に配慮し、市民参画と協働自治の確立を念頭に総合計画の策定と行政改革の推進を行い、NPOや市民活動を促す人材育成にも取り組みます。

総合計画策定	1 0 0 2 万円
行政改革推進	2 2 0 万円
住民との協働施策の推進	2 4 3 万円
情報化推進	2 億 4 4 7 5 万円
市民館等整備	1 0 億 1 1 0 1 万円



赤羽根中学校の耐震化のため基本設計を開始

人材育成と教育文化の振興

地域を担う子どもたちの学習の場を充実させるため、学校の校舎改築や耐震化を進めます。そのほか、福祉専門学校や吉胡貝塚公園など教育文化施設の整備にも重点的に取り組みます。

田原中部小学校校舎改築	3 億 9 1 3 6 万円
東部中学校屋内運動場改築	4 億 8 2 1 6 万円
野田中学校屋内運動場改築	3 億 4 1 8 3 万円
赤羽根中学校校舎改築	2 5 0 0 万円
田原福祉専門学校整備	4 0 9 8 万円
吉胡貝塚公園整備	9 4 3 5 万円



渥美町との合併により農業産出額は全国1位に

産業活力の創出

全国有数の農業地帯という個性を伸ばすため、大久保・童浦・高松・大草などの農村総合整備を進めるほか、経営構造対策、IT農業推進にも力を入れ、営農支援センターの設立を目指します。また、屈指の工業地帯である臨海部への企業誘致を進め、そのために不可欠な交通アクセスの改善を強く働きかけます。

企業誘致	2 億 7 0 1 万円
農村総合整備	1 億 5 4 7 4 万円
経営構造対策・IT農業推進	2 億 5 1 8 6 万円
担い手営農支援	4 2 8 万円



『田原市の日』の会場となる長久手愛知県館

広域連携による地域整備

万博関連として、ラオス人民共和国と大リビア・アラブ社会主義人民ジャマール・ヒリーヤ国とのフレンドシップ事業や、6月6日(月)に開催する『田原市の日』へ市民の皆さんと共に参加し、この一大イベントを盛り上げます。また、国際交流では、韓国ソウル市銅雀区との友好提携や、中国昆山市との活発な市民交流を目指します。

『愛・地球博』関連	4 6 8 8 万円
文化会館整備	1 8 7 0 万円